

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 7 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	法令上の避難訓練や消防訓練、また館内でミニ災害訓練を担当者を決め実施しているが地域の方を絡めた内容や夜間を想定した場合、混乱を想定しての体制が少し不十分	・夜間想定した訓練→職員が利用者を安全に誘導してからの見守りの体制統一 ・地域の方にも わかりやすい協力体制の確立	・運営推進会議で町会や民生委員の方へ相談 ・備畜や避難経路に意識がいったミニ災害(勉強会)になってしまっている→非常口・セコム・いざという時に混乱しないための訓練(勉強会)	半年
2	40	食事の際、居室ベッド上での食事支援の方が増え(重度化)職員が居室へ入り支援するなどに追われる一緒にテーブルを囲んで食べるなどの家庭的な雰囲気欠ける面がある	一緒に食べる機会をつくる(急に 毎日は厳しいため、イベント食や手作り会の日から行ってみる)	・スタッフ会議などで 意識改革 ・現在の食事時間 食事支援に追われる現実(ルーティン)の見直し →複数重度化の方の支援に時間がかかるなどの問題(居室にて支援にて) ・イベント食や誕生会・手作り会の日から行ってみる	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。